

ここまで変わった流山! もっと変われ、流山!



いざき義治が流山市長として2003年から取り組んだ内容をご紹介します。
公約(マニフェスト)の実現を「やればできる」を合言葉に、やりとげてきました。
これは、市民の皆さまのご協力と職員の努力があったからこそです。
これまでに感謝するとともに、新たな目標に向けて、ともに歩みたく思います。

1 1円まで活かす市政→もっと進めます

市民の皆さまの税金を大切に使い、財政の健全化と節約したお金でサービスの向上に努めました。

44億円を削減し、 市民サービスに還元

この6年間で人件費・事業費の削減によって44億円をねん出しました。そのお金を育児支援、福祉などの市民サービスに役立てました。

行政低コスト、全国1位

2006、2007年と2年連続で行政効率(市民一人当たりの行政コスト。)日本一を達成。もっとも低コストで行政サービスをする市と評価されました。

《日経グローバル調査》*2008以降は打ち切り

行政革新度、全国8位

透明性、効率化、活性化度、市民参加度、利便度から行政の改革度を評価したもの。2008年度806自治体中8位。

《日経グローバル/日経新聞社調査》

行政サービス度、 全国311位→全国28位

行政サービスの自治体競争が進む中、教育や公共料金など定量的に比較できる分野を評価。2008年度806自治体中28位。ちなみにいざき市長就任前の2002年は、311位。

《日経グローバル・日経新聞社調査》

e都市ランキング、 全国1830位→全国63位

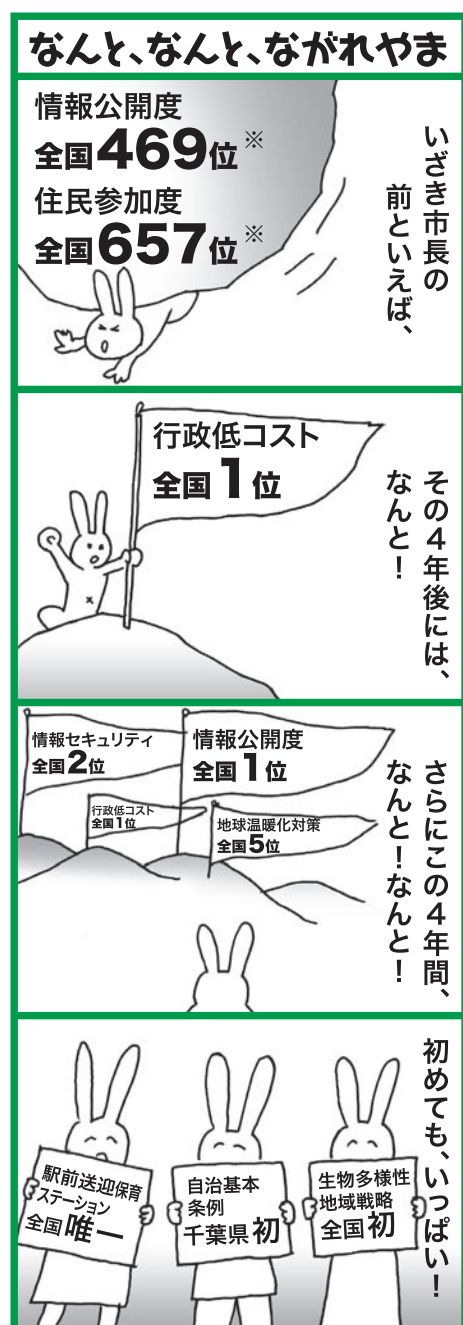
2009年、全国1361市町村の情報化の情報化進捗度を評価したもの。ちなみにいざき市長就任前の2002年は、1830位でした。

財政健全度、 東葛地域1位、全国69位

東葛エリアの松戸市・柏市・野田市・我孫子市・流山市・鎌ヶ谷市の中で1位。全国786市区中69位でした。いざき市長就任前の2003年は東葛6市で下から2位でした。財政の健全度は、市民の将来の生活に関わるので、さらに強く努力します。《都市データバック2010から》

人件費52%→38%

市税収入に占める人件費。8年前いざき市長の就任直後には52%でしたが、職員の協力を得て、昨年度38%まで削減できました。節約したお金は子育て支援や老人福祉などの市民サービスに役立てました。



2 市民に役に立つ行政サービス→もっと高めます

流山市の行政の質を高めるために、いざき市長が取り組んできたこと。

情報公開度、 全国1位

全国785市区中1位。《全国市民オンブズマン連絡会議篇・2010年》ちなみにいざき市長の就任直前は全国で469位(698都市中)~《東洋経済新報社・2002年12月28日号》

情報セキュリティ、 全国2位

日経グローバル情報安全度調査2010
《日経グローバル2010年3月1日号・全国262市と東京23区中》

地球温暖化対策、 全国5位

《地球温暖化施策2007調査、日経グローバル調査2007年12月17日号》

生物多様性地域戦略の策定、 全国初

生物多様性基本法施行後、流山市が全国で初めての策定となりました。生態系に配慮した公園づくり・緑地保全などに努めます。

環境保全度、全国35位

経済発展と環境保全を両立したサステナブル都市を評価したもの。2009年、全国618都市中、35位でした。《日経グローバル2010年1月4日号》

流山グリーンチェーン戦略

緑を回復し、ヒートアイランド抑制や温暖化防止と、緑を都市の価値にする流山市独自の「グリーンチェーン戦略」。認定物件は2000戸を超えました。

駅前送迎保育ステーション、 全国唯一

市内の公営、民間の保育園すべてをカバーしているのは、流山市が全国唯一。全国モデルとしてTVや新聞で何度も紹介されています。

小児科救急、 4月1日スタート

平日夜間休日診療所の終了後、午後9時から翌朝8時まで、市内医師会や病院のご協力を得て、夜間・深夜の小児科救急が始まりました。

小中学校の耐震補強工事、 4%→42%→この夏100%

市内の小中学校の耐震化率は、いざき市長就任直前の平成14年度末には4%でしたが、平成19年度末には42%、平成22年度末に校舎は100%。この夏には体育館も含め100%になります。

バスの乗車人数4.1倍

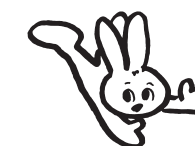
いざき市政で実現したコミュニティバス「ぐりんバス」と路線バスの充実により、この6年間に乗車人数は4.1倍、路線数は7.5倍、走行距離は17.8倍になりました。

自治基本条例、 千葉県初

将来的に市民参画の後退や安易な借金体質に戻ることをないよう、自治体の憲法「市民自治基本条例」を策定。ちなみにいざき市長就任直前は、自治体への住民参加度は、全国698市中、657位、住民利便度639位。《日経新聞・全国住民サービス番付2003より》

災害で助け合うしくみ 2.4倍

災害時に助け合うしくみ「災害応援協定」がいざき市政になって、16団体から39団体に増えました。すべての姉妹都市(相馬市・信濃町)・友好都市(能登町、北上市)とも協定を結びこの震災では相馬市支援と同時に、3月下旬には能登町から10トンの水を流山の乳児用に送っていただきました。



3 魅力的な街づくり→どんどん発展

流山の生活を豊かにするために取り組んできたこと。

森のマルシェ

流山おおたかの森の前、毎月第3土曜日から、流山と近郊から、野菜やパンなどおいしいものが集まる朝市。

ガーデニングの街、流山

流山市は知る人ぞ知るガーデニングの街。とくに5月初旬に開催されるオープンガーデンは好評で、県内外から約1万人のお客様が来訪。

流山本町の史跡探索や 利根運河の自然観察ウォーキング

JRや民間各社の協力を得てウォーキングを年間を通じて開催。

流山フィルムコミッション

ドラマ、映画、CMなどのロケ地として有名な流山。最近1年半での撮影実績は41本。

流山市のマスコミ等掲載回数

新聞掲載回数でみると、2002年度は186回→2009年度は875回

タウンミーティング100回

いざき市長になってから市民との対話「タウンミーティング」は100回を数えました。